

【焼津市】「水産資源（食）」・「温泉」・「歴史文化」と「新たな働き方・楽しみ方」の掛け合わせにより、多彩な人々が寄り集う「港まちやいづ」創造エリア

<p>目指す姿</p>	<p>全国トップの水揚げを誇り、我が国を代表する漁港である焼津港を中心として栄えてきた「港まち」ならではの、水産文化都市が保有する「水産資源（食）」や「温泉」、「歴史文化」の地域資源とコロナ禍を踏まえた「新たな働き方・楽しみ方」等を掛け合わせるにより誘客を図り、交流・関係・定住人口を創出するエリア</p>
<p>取組内容</p>	<p>○地域資源の有効活用・磨き上げ ・古民家・漁具倉庫等をワーケーションやアクティビティ等の拠点として整備するとともに、食文化を楽しむガストロノミーツーリズムの概念も取り入れながら、「水産資源（食）」・「温泉」・「歴史文化」と「ワーク」の掛け合わせによる新たな働き手・観光客の受け皿づくりを推進</p> <p>○やいづ版ワーケーション（ワーク＋コラボレーション・イノベーション）の推進 ・外部人材と地域・地元企業・地元教育機関・関係団体等との交流促進による、新規ビジネスの創出や、地域の水産ブランド力の強化</p> <p>○空き店舗や空き家等を活用した新たな拠点の整備 ・サテライトオフィスやワークスペースを確保し、クリエイティブ人材と地域や地元企業が連携した地域課題解決ビジネスを創出</p>
<p>新拠点区域</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「やいづ版ワーケーション」推進拠点
<p>既存拠点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浜通り服部家（「庭の宿 帆や～hoya～ 焼津」）、JR焼津駅、焼津駅前商店街ターントクルこども館

